

文教大学

情報システム学科 オリエンテーション

※指定の席に着席してください。

<http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu/>



BUNKYO UNIVERSITY

1

文教大学

| 文教大学での授業

授業を受ける前に……

自分で時間割を作成

↓

Bibbsに時間割を登録(履修登録)

↓

授業を受けることができる

履修のてびき
P.7-10

2

文教大学

| 文教大学での授業

- **カリキュラム**
所属の学部(学科)等に定められた授業科目のこと。
→ **授業科目を選択、履修し、卒業に必要な単位を満たす。**
※入学年次によって異なる場合があります。
- **単位修得**
履修登録をし、登録科目の授業をきちんと受け、内容を理解し、試験に合格すると単位が修得できる。
- **セメスター制度**
1年間に春・秋の2学期に分け、各学期(セメスター)ごとに授業が完結する制度。

履修のてびき
P. 7-10

3

文教大学

| 文教大学での授業

= 注意 =

- * 決められた期間に、きちんと履修登録をしないと、**授業を受けることができない。除籍になることもある。**
- * 出席が足りなかったり、課題を提出しない場合は**試験を受ける資格を失う。**
- * 出席や課題が足りていても、試験の成績が悪かったり等すると、**単位は与えられない。**

履修のてびき
P.9

4

文教大学

| 卒業要件

4年以上在学し、下記の単位を修得しなければ、
卒業できない。

■ 全学共通科目	2単位
■ 共通教育科目	12単位
■ 外国語科目	6単位
■ 専門教育科目	104単位
合計	124単位

履修のてびき
P.15

5

文教大学

| 全学共通科目 / 共通教育科目

全学共通科目
(文教大学への招待)

→

2単位

共通教育科目

→

12単位

履修のてびき
P.16・17

6

開講セメスター

表中の○は・・・

「このセメスターから開講・履修可能となり、これ以降の学年でも、同学期で履修できる」という意味

※このセメスターのみ開講という意味ではないので注意！

例)「美術」
○は1・2セメスターにある。
⇒1年次から履修可能かつ、
春学期・秋学期も開講される。
⇒2年次以降も春・秋で履修可能！

区分	科目	単位	開講セメスター		
			1年次	2年次	3年次
人文	国文学	2	○		
	哲学	2	○		
	倫理学	2	○		
	社会学	2	○		
	音楽	2	○		
	美術	2	○		
社会	心理学	2	○		
	経済学	2	○		
	政治学	2	○		
	社会学	2	○		
	生活と社会	2	○		
	消費者行動論	2	○		
自然	数学	2	○		
	化学	2	○		
	生物	2	○		
	植物と人間	2	○		
	生命科学	2	○		
	環境社会のエネルギー論	2	○		
体育	総合体育 Ⅰ	1	○		
	総合体育 Ⅱ	1	○		

履修のてびき P.16

外国語科目

■ 卒業までに、6単位修得

外国語Ⅰ(必修) : 2単位
 外国語Ⅱ(必修) : 2単位 **合計 6単位**
 外国語Ⅲ(選択) : 2単位

→卒業要件以上修得した科目の単位は、
 最大2単位を、専門選択科目の単位として充当できる。

※留学生は日本語会話・日本語読解・日本語作文(各2単位)から6単位の修得が必要。

履修のてびき P.18

外国語科目

＝注意＝

* 履修するに当たって条件が設定されている科目がある。

例: 英語ⅡAと英語ⅡBは、英語ⅠAと英語ⅠBの両科目の単位を修得後、履修可能です。

履修のてびき P.18

専門教育科目

■ 卒業までに、下記単位数を修得

学部共通 : 6単位
 必修 : 32単位
 選択 : 66単位 } **合計104単位**

履修のてびき P.15

専門教育科目

■ 学部共通科目

→同一セメスターでは、2科目4単位まで、履修することができる。

→卒業要件以上修得した科目の単位は、最大6単位を、専門選択科目の単位として充当できる。

履修のてびき P.19


専門教育科目

■ 必修科目
 →落とすことのないように！

■ 選択科目
 →下記科目は、選択科目に充当することができる。

他学科の専門教育科目 } **合計24単位まで**
 他学部の専門教育科目 } (ただし、他学部は6単位まで)

履修のてびき P.20

専門教育科目 


=注意=


- * 履修するに当たって条件が設定されている科目がある。

例: B. 「ゼミナールⅠ」は、48単位以上の単位を修得後、履修可能です。

C. 「ゼミナールⅡ」は、「ゼミナールⅠ」を修得後、履修可能です。


履修のてびき P.20


 UNIVERSITY 13

専攻について 

情報システム学科	<ul style="list-style-type: none"> ・システム開発領域 ・情報デザイン領域
情報社会学科	<ul style="list-style-type: none"> ・計算社会科学領域 ・プロジェクトマネジメント領域
メディア表現学科	<ul style="list-style-type: none"> ・マスメディア表現領域 ・ソーシャルメディア領域

履修のてびき P.31


 UNIVERSITY 14


専攻について 

■主専攻

- 主専攻が認定される領域は**自学科**の領域
- 領域に配置された科目を**30単位以上**修得することで、主専攻と認定される。

履修のてびき P.30


 UNIVERSITY 15


専攻について 

■副専攻

- 主専攻が認定されていないと、副専攻は認定されない。
- 副専攻が認定される領域は**自学科を含むすべての**領域
- 領域に配置された科目を**16単位以上**修得することで、副専攻と認定される。

履修のてびき P.31


 UNIVERSITY 16


専攻について 

=補足=

- * 主専攻と副専攻は、卒業要件ではない。
- * 主専攻と副専攻の事前登録は行わない。
→ Semesterごとに成績を確認し、対象科目を履修し終えた時点で認定される。

履修のてびき P.31

 UNIVERSITY 17

時間割の組み方 


必修科目


↓

選択科目など

↓

抽選登録対象科目の確認


 UNIVERSITY 18

時間割の組み方 

＝注意＝

- * 指定されたクラスを選択しているか確認。
- * 定員欄に人数の記載がある科目は、**抽選登録が必要。**
- * 当選した**抽選登録科目は削除不可。**
- * 時間割の変更は、教育支援課HPで確認。

19


抽選登録・履修登録 

抽選登録1回目 履修登録1回目	4月1日10:00～4月3日23:59
抽選登録2回目 履修登録2回目	4月5日10:00～23:59
履修修正期間	4月13日10:00～4月14日23:59

→登録2回目までに、時間割をほぼ確定しておくこと。
→登録作業は、B!bb'sにログインし行う。
→日程に余裕をもって、登録作業を行うこと。

時間割冊子
P10

20


文教大学での授業 

＝注意＝

- * 履修登録をしない場合、**除籍**となる。
- * **セメスターごと**に、履修登録が必要。
- * 履修できるのは、**各セメスター22単位まで**

履修のてびき
P.32

21


B!bb'sでの履修登録 

- 実際の登録画面にて説明します。

- ・B!bb'sへのアクセス、ログイン。
- ・科目追加、削除、確定の手続。
- ・抽選登録申請、申請取消の手続。
- ・抽選登録が必要な科目(対象者のみ)。
⇒履修登録終了後は、印刷(もしくはスクリーンショット)にて、**必ず記録を残しておくこと。**

時間割冊子
P.3～

22

単位認定 

■ 特定有資格者に対する単位認定


申請書を教育支援課HPからダウンロード
↓
「合格証明書」(証書は不可)
と共に教育支援課に提出

申請期間:4月1日～4月8日
教育支援課窓口開室時間内:平日9:00～16:30
土曜9:00～11:30

※別配布「情報学部特定有資格者に対する単位認定」
→履修のてびきP125に貼り付けてください。

時間割冊子
P.8

23

勉学状況にともなう指導勧告 

勉学状況が著しく低いと判断される学生に対し、
面談等が実施される。

例:1セメスター(1年春学期)終了時の総単位数が
12単位未満の場合


→保証人および本人に連絡し面談実施
→原則として、
3セメスター以降に開講される科目を履修することはできません。

履修のてびき
P.20、32

24

注意事項

①履修登録が完了するまではmanabaの自己登録が必要です。
→オンライン授業案内を確認




25

注意事項 (manaba自己登録)

B-1)授業への自己登録①

Bibb'sでの正式な履修登録が済んでいない段階からmanabaで授業を受けるには、その授業へ「自己登録」する必要があります。本作業はmanabaで授業を受けるための登録です。履修登録ではありません。

1. マイページ右側「自己登録について」コースを検索して登録 をクリック
2. コース検索画面になるので、コースコード欄に授業コードを入力する (manabaでは授業コードをコースコードと呼びます) なお、コース名称でも検索可能です
3. 検索 ボタンをクリック (次ページへ続く)



26


注意事項 (manaba自己登録)

B-2)授業への自己登録②

4. 目的の授業が表示されるのでコース名 (=授業名) をクリック
5. 登録の確認画面が表示されるので、コースコード (=授業コード) を確認し、登録 ボタンをクリック
6. 自己登録が完了し、マイページに目的の授業が表示される

※自己登録しても正式な履修登録にはなりません。この操作とは別に、Bibb'sから正式な履修登録が必要です (Bibb'sでの履修登録終了後、登録内容がmanabaに反映されます)

● 詳細は公式ヘルプを参照して下さい
https://doc.manaba.jp/doc/online-help/self_registration_student_ja/



27

注意事項

②オンライン授業の履修単位について
卒業要件として算入できるのは60単位まで

28

教職課程の履修について

①情報学部で取得できる教員免許状

情報システム学科	・高等学校一種「情報」 ・中学校一種「数学」・高等学校一種「数学」
情報社会学科	・高等学校一種「情報」
メディア表現学科	・高等学校一種「情報」

②教員免許状の取得には、教職課程履修登録が必要です
無登録で教員免許状を取得することはできません

③教員免許状の取得には、授業料のほか、教職課程履修費が必要です

④教員免許状の取得には、卒業単位数よりさらに多くの単位取得が必要です

⑤教科に関する専門的事項については、専門科目のため登録せず履修できます。

詳細は月曜5限「教職概論」で説明します。
興味のある方は必ず出席してください。
(説明を聞いたうえで登録しなくてもかまいません)

履修のてびき P.105～

29

教職課程の履修について

履修のてびき P108・P110

各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)
↓
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)

※教職を希望する方は修正してください。

30

おわりに



わからないことがある場合は、
教育支援課にご相談ください。

本日の資料は、教育支援課のウェブページに
掲載しますので、繰り返し確認し理解を深め
てください。

ご清聴ありがとうございました。